

都市再生整備計画 フォローアップ報告書

宝積寺地区

平成30年6月

栃木県高根沢町

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	人口定着	人	1,421	1,621	2,424	確定 ● 見込み ○	あり ● なし ○		H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	土地区画整理事業や防災拠点整備など安全で暮らしやすい環境が向上したことにより人口が大幅に増加した。	
指標2	公園誘致エリア人口	人	30	400	246	確定 ● 見込み △	あり ● なし ○	758	H30年5月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	土地区画整理事業による良好な街並み形成が進んだことにより、公園誘致人口が大幅に増加した。	
指標3	良好な景観形成に対する満足度	%	10.91	16.34	31.73	確定 ● 見込み ○	あり ● なし ○		H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	土地区画整理事業による良好な街並み形成が進んだことにより満足度が向上した。	
指標4	防災拠点までの移動時間	分	26	11	11	確定 ● 見込み ○	あり ● なし ○		H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	図書館周辺の防災整備により新たな防災拠点が増え、防災拠点までの移動時間が短縮された。	
指標5						確定 ● 見込み ○	あり ● なし ○		H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	公園整備に対する満足度	%	10.91	/	29.81	確定 ● 見込み ○	/	/	H 年 月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	土地区画整理事業による良好な街並み形成と公園が整備されたことにより、住民の満足度が確保された。	
その他の数値指標2			/	/	/	確定 ● 見込み ○	/	/	H 年 月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		
その他の数値指標3			/	/	/	確定 ● 見込み ○	/	/	H 年 月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	宝積寺駅を中心とした住みやすく魅力と活力ある環境の向上	ちよっ蔵広場を中心とした賑わいづくりに努めている。	定期的なイベントを開催し、町内外から多くの参加を得て賑わいを創出している。	変化する町民ニーズを把握し、安心・安全なまちづくりの向上を図る。
	既成市街地における安全・安心なまちづくりの推進	生活道路の改良や雨水排水施設の整備に努めつつ、日常の点検及び維持管理に努める。	上下水道課と協議しながら事業を進め、無駄のない事業の展開につながった。	組織の横断的な連携を密にし、情報の共有を図る。
	宝積寺駅前を中心とした、まちなかの賑わい創出	各種イベントの開催やクリエイターズ・デパートメントの運営を進める。	移住・定住を促進するクリエイターズ・デパートメントの入居状況は100%であり、また、定期的なイベントも開催している。	駅前を中心とした賑わいを持続・伸長させるための方策を検討する。
	ソフト事業(中心市街地活性化に資する諸事業)の持続的実施	JR烏山線沿線まちづくり事業の推進に努める。	「駅からハイキング JR仁井田駅からJR宝積寺駅」で96人の参加、また、サイクルマップ・動画を作成し、情報発信を行った。	広域連携による取り組みを継続的に実施できる体制を構築する。
	旧市街地の安全で快適な生活をつくる下水道整備	公共下水道管渠築造工事による未普及解消に努める。	H29における未普及解消整備面積は宝積寺地区において27.70haであり、引き続き計画的な整備を進めている。	設備・機械器具の老朽化が進んでいるため、「長寿命化計画(ストックマネジメント)」を策定し、ライフサイクルコストの低減を図る。
	図書館周辺における防災機能を備えた駐車場整備により、東日本大震災後に関心が高まった安全・安心な生活環境形成が着実に進んでいる。	自主防災組織育成事業に努める。	定期的に防災訓練を実施しています。また、正しい防災知識の普及のため、「防災士」取得の補助を実施し、防災士はH29当初12人いたが、5名の取得補助申請があった。	変化する環境に合わせて「地震・洪水ハザードマップ」の更新をし、また、作成した「地域防災計画」を広く浸透させることで住民の防災意識の高揚に貢献する。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	高根沢町宝積寺駅西第一土地区画整理事業の推進	未整備の道路・公園等の整備を進め、良好な生活環境の形成と更なる定住の促進を図るため、保留地販売の促進に努める。	都市計画道路、区画道路、公園の整備が進み、町民サービスの向上につながった。	計画的な都市計画道路、区画道路、公園の整備を進める。
	宝積寺駅東口における来訪者の安全・便利・快適な利用環境の形成	宝積寺駅のアクセス及び利用環境の向上のため、新たな都市再生整備計画(H30～H34)を策定した。	新たな都市再生整備計画(H30～H34)を策定し、駅の賑わいづくりのため、駐輪場の屋根整備及びアクセス道路の整備を計画した。	変化する町民ニーズに対応しながら、新たな都市再生整備計画(H30～H34)を計画的に進める。
	移住・定住の促進	交流人口を、移住・定住・創業へと誘導し、最終的に定住人口へとつなげていくよう努める。	最も交流人口が行き交う宝積寺駅の前を拠点とし、移住・定住相談窓口、創業相談窓口、賑わい創出に向けた取組をワンストップ化する施設を整備した。	成果を検証しながら、成果向上に向けて絶えず取組を改善しながら実施していくとともに、将来的に事業へのまちの関与を薄くし、事業が自走できるような仕組みを模索する。
	ソフト事業(中心市街地活性化に資する諸事業)を持続するだけでなく、定着・自走させるための側面的支援	JR烏山線沿線まちづくり事業の推進に努める。	「駅からハイキング JR仁井田駅からJR宝積寺駅」で96人の参加、また、サイクルマップ・動画を作成し、情報発信を行った。	広域連携による取り組みを継続的に実施できる体制を構築する。
	宝積寺駅西第1、第2地区の雨水対策事業の推進	雨水幹線管渠築造工事による浸水対策に努める。	H29における未普及解消整備面積は宝積寺地区において2.6haであり、引き続き計画的な整備を進めている。	宝積寺駅西第二地区に関し、都市計画道路築造関連と連携し、計画的な整備を進める。
	魅力ある公園施設の整備	魅力ある公園施設の整備に努める。	新たな都市再生整備計画(H30～H34)を策定し、駅周辺の賑わいづくりのため、街区公園2号及び3号の整備を計画した。	変化する町民ニーズに対応しながら、新たな都市再生整備計画(H30～H34)を計画的に進める。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項

都市再生整備計画(精算報告)

宝積寺地区

栃木県 高根沢町

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1(新たな定住を促進する生活基盤づくりの推進)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅西第一土地区画整理事業区域内及び宝積寺中坂上土地区画整理事業区域内において、今後整備を予定している道路について、計画的な道路ネットワークの構築による利便性・安全性の向上により、宅地の増進を促し、早期に新規居住者の定着を図る。 ・道路整備に併せて公共下水道整備を進め、快適で衛生的な生活環境の向上を図る。 ・宝積寺駅周辺における情報案内や利用環境向上により、魅力ある生活環境づくりを図る。 	<p>方針に合致する主要な事業</p> <p>基幹事業:道路(区画街路9-1、区画6-13号線、区画6-16号線、町道86号線、町道215号線)</p> <p>基幹事業:土地区画整理事業(高根沢町宝積寺駅西第一土地区画整理事業)</p> <p>基幹事業:地域生活基盤施設(情報案内板設置)</p> <p>関連事業:宝積寺中坂上土地区画整理事業</p>
<p>整備方針2(安心・安全に暮らせる防災・防犯環境づくりと啓発)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住宅地の公園の整備に併せて消火栓を設置し、効率的な消火活動や災害時における活用を可能とすることで防災機能の向上を図る。 ・小学校の通学路に防犯灯を設置し、子供たちの安全や犯罪の抑制などを図り、安心安全な環境を整える。 ・緊急時には帰宅困難者対応にも可能な避難所と備蓄倉庫を兼ね備えた施設整備を図り、また平常時は町民交流の場として利用することで、安全・防災と交流の複合的な環境を整える。 	<p>基幹事業:公園(街区公園1号、公園1号)</p> <p>提案事業:地域創造支援事業(防犯灯設置、図書館周辺整備)</p> <p>関連事業:宝積寺中坂上土地区画整理事業</p>
<p>整備方針3(住民との協働による快適で潤いと豊かな緑に包まれた空間づくりの推進)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園の整備を行い、日常生活に潤いを与える緑空間の確保を図るとともに、避難場所として活用できる公園づくりを行うことで、安心・安全に暮らせる環境の向上を図る。 ・公共施設の緑化推進により良好な景観づくりを図るとともに、こうした公共施設の緑化・景観形成の成果や『高根沢町景観条例』の運用を周知することにより、住民の緑化意識・景観形成意識の啓発～住民との協働による景観形成などにつなげていく。 	<p>基幹事業:公園(街区公園1号、公園1号)</p> <p>基幹事業:土地区画整理事業(高根沢町宝積寺駅西第一土地区画整理事業)</p> <p>関連事業:宝積寺中坂上土地区画整理事業</p>
<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土地区画整理事業地区(高根沢町宝積寺駅西第一、宝積寺中坂上)における道路整備により、道路が有する避難路や延焼防止などの防災機能を確保し、安全な生活環境づくりを図る。 ・『高根沢景観計画』『高根沢町景観条例』の運用により、良好な景観形成に対する意識の向上や、住民との協働により緑化・景観形成を実践していけるよう努める。 ・本計画で位置づけた宝積寺駅東口における基幹事業の実施により、平成16～20年に実施された「宝積寺駅周辺地区」まちづくり交付金事業の成果が継続的に維持されるよう努める。 	

